

文化構想学部複合文化論系 2014年度 ゼミ論文・卒業研究 題目一覧

言語文化ゼミ（ことばの歴史・ことばの地理） 上野和昭先生

「遊びことばの地域性についての研究」—茨城県県南地区、千葉県東葛地区において—
女性ファッション誌のタイトルコピーの研究
ミュージカルにおける役割語の特徴
千葉県におけるラ抜き言葉の研究
鶴岡方言における土族語の研究
テレビドラマにおける話しことばの研究—脚本家中島ミホのことばの使い方—
長野県北部における新方言「シナイ？」の研究
文字と記号から見る料理レシピ本の特徴—『きょうの料理』を使って—
埼玉県中央部における高齢者の言葉遣いの研究～東松山市を中心に～
カタカナ表記についての一考察 雑誌『anan』を使って
山梨県甲府市および国中地方における山梨県方言の現在について

言語文化ゼミ（ことばの科学・ことばの哲学） 酒井智宏先生

応用英語力習得を目指す日本人が参考にすべき言語教育—シンガポールの言語教育を事例に—
タイ語母語話者における「提案に対する断り」表現の検討—日本語母語話者との対比を通して—
クレオールの「漢字仮名交じり文」型表記の提案

文化人類学ゼミ（＜伝統＞文化とその変動） 西村正雄先生

商店街を支えるコミュニケーション～モトスミ・プレーメン通り商店街をフィールドに、考える～
なぜ終活は必要とされてきたのか 現代日本社会における死を取り巻く変化
北タイ山岳民族のアイデンティティとは何か—エコ・ツーリズムを通して考える—
澤の屋旅館で探るおもてなし成功の秘訣
生き残った江戸筆職人—東京・江戸筆 亀井工房から読み解く 伝統工芸の未来—
横須賀における文化形成について—横須賀の変遷と人々の適応—
「仮面」としてのコスプレ—コスプレが果たす「仮面」的な役割とその目的—
中国の老舗の変化と存続—浙江省杭州市清河坊の老舗—
崩壊したコミュニティの再生と維持—岩手県陸前高田市の事例—
都市祭礼の変化と存続—西叶神社例祭から—
江戸趣味小玩具店「助六」に見る老舗の魅力—顧客を惹きつける老舗の経営概念と、それを反映する商品の経験価値—
琉球菓子老舗の存続—琉球菓子元祖 本家新垣菓子店を中心に—

上海石庫門里弄建築群の現状と発展に関する研究
マレーシア華人女性のジェンダー意識～家事労働とキャリア形成～
地方言語の行く先～京に残る言葉～
歌舞伎の継承—伝統芸能が抱える課題とその未来—
日本人と集団—ステレオタイプと現在の日本人—

文化人類学ゼミ（文化ツーリズム論） 寺崎秀一郎先生

祭祀の『伝統』からみる在日コリアンの文化継承
日本型グリーンツーリズムの可能性
日本食文化の真価とその現状から描く未来—「和食」の象徴、築地を例に—
金沢とイメージ～地域ブランドと観光戦略～
ディズニーランドと共存する浦安のまち
日本の「おもてなし」に求められているもの
世界遺産 富岡製糸場の価値
ポスト・ツーリズム時代の伊豆観光 伊豆半島ジオパーク活動とイメージ
ハイカラな街、銀座の「らしさ」とは
郷土文化継承による地方創生—山口県長門市通のクジラ文化継承—
観光地としての TOKYO—浅草のテーマパーク性について—
神楽坂における住民主体のまちづくり
「山ガールブーム」は続くか—日本の登山の歴史と現状からブームの行方を推察する—
地域イメージと地域ブランドから見た丸の内のまちづくり
「スポーツツーリズム」による地域活性化—スポーツで旅を楽しむ国は実現するか—

文化人類学ゼミ（ジェンダーと文化人類学） 磯野真穂先生

バリ舞踊・タクスウのある踊りの役割とは何か
雑貨屋と地域—雑貨屋の分布や特徴と地域の特徴との関連を見る—
現代音楽におけるアートとしての楽曲～リズムの身体性と共通理解の可能性～
現代の若者の外国人観—外国人に対する嫌悪感形成要因からわかる現代の外国人観の特徴—
アメリカ・インディアンの名前及び名づけの習慣の現代社会における役割の考察
なぜ人々はひとりでカラオケに行くのか—「自由」と謳われる「ひとカラ」の背後に潜む「不自由」—
当事者にとって「語ること」とは—性暴力被害者の事例を通して—
男子大学生が買春する要因とは—仲間内で買春を語ることの意味—
大学生の『自己』との向き合い方—若者の『自己』語りから考察する—
朝鮮学校に通う生徒のエスニックアイデンティティ形成のされかた～実地調査を通して～

現代の若年LGBのセクシュアリティ自己定義過程
なぜ、日本人はサービス残業をやめられないのか
社会が化粧意識に与える影響～日本若年女子と中国の若年女子を比較して～
ディズニーキャラクターのファンたちが見出す楽しさとは―実践の記述と分析からの一考察―
『婦人画報』の表紙から辿る日本女性像の変容～「かわいい」の原点はどこか～
現代のユニセックスファッションの実態
学童保育が礼賛される社会構造の背景は何か

異文化接触ゼミ（アートと異文化コミュニケーション） 坂上桂子先生

ウィリアム・ブレイクの彩飾印刷
「清溪川」にみる都市デザインと現代アート
山口裕子とハローキティ
ジョルジュ・ルオー絵画とフォーヴィスム
エドガー・ドガと踊り子
ケルト・リヴァイヴァル その源泉と20世紀芸術への融合
ルイス・バラガンの建築における光と色
ウィリアム・モリスのゴシック様式と自然主義
アートビジネスとアンディ・ウォーホル
ユダヤ人画家と日本におけるマルク・シャガールの特異性

異文化接触ゼミ（文化変容論） 宮城徳也先生

フィレンツェとメディチ家（イタリア・ルネサンス）
海外の動向と日本におけるマルチカルチャリズム
『あしながおじさん』における理想の女性像と、日本への受容
メルヘンの変容
少子化と結婚について
本当は恐ろしくないグリム童話―昔話の残酷性の意義―
機械翻訳と共通言語―機械翻訳を利用した言語学習の提案―
ゴシック様式の大聖堂巨大化の要因
衣服における縞模様
吸血鬼像と社会～ドラキュラと日本の吸血鬼文学～
発展途上国の水・衛生問題は、トイレの設置だけで解決されるか。
茶道における文化変容―茶道の国際化を通じて―
トルコ菓子の歴史と文化

日本において模倣されるヨーロッパ—現代日本人はなぜヨーロッパに憧れるのか—
多文化主義国家オーストラリアの先住民民族～アボリジニの過去・現在・未来～
“Canon of Sherlock Holmes” 変容するその姿
サウジアラビアにおける女性への自転車の普及について
西洋と日本の幼児教育比較

異文化接触ゼミ（メディア・コミュニケーション論） 高橋利枝先生

日本におけるイスラームのイメージ形成—宗教文化とメディアは日本人のイスラームイメージにどう影響したか—
ICT の活用による教育の今後のあり方を探る
ディビット・スロスビーが提唱する「文化産業」論の有用性—クールジャパン戦略におけるサブカルチャー輸出を事例として—
広告が消費者に与えるもの—テレビCMの役割—
情報化社会における非文字媒体広告の質と変遷—これからのアドバタイメント広告の在り方に関する—考察
MOOC の高等教育機関向け利活用とデジタル・デバイドが招く、教育格差固定化・学力の二極化の可能性に関する検討—オープンエデュケーションは教育機会の均等化に貢献し得るか—
SNS 上のクチコミが消費者の購買行動に及ぼす影響—対面クチコミ・e クチコミと比較して—
男女共同参画社会を目指して
多メディア時代の「みるスポーツ」と消費者について
SNS における印象管理・自己呈示—オフラインとオンラインのはざままで生きる若者の〈見せる自分〉
大学教育において e ラーニングが果たす役割及びその効果的活用法を探る
SNS は若者の海外旅行促進の一要因であるのか？
現代の若者におけるニュースメディアの利用実態とデジタル・デバイド～メディア・リテラシーの観点から探るニュースキュレーションの発達要因～
日本のソー活はなぜうまくいかないのか—LinkedIn を活用した新たなソー活の形—
日本社会における Twitter の功罪—ネットトラブルを避けるために有効なプライバシー管理とは？—
SNS によって変容したデジタルネイティブ世代のネットワークと社会構築
女子大学生の就労意識と価値観
“ステマ”炎上にもみる若者の e クチコミ懐疑とその要因—クチコミサイトの利用実態と信憑性から
映画「アナと雪の女王」のメガヒット現象—SNS 上の二次創作から見る、時代と共に変化していく映画の楽しみ方—

感性文化ゼミ（芸術／性愛／死） 小林信之先生

容姿の美しさを追求すること
ギリシア・ローマ神話における処女神
笑いとは何か—その特性と認識の変遷
現代日本のなかのアート
日本社会における「嘲笑」の働き
和菓子に生きる日本人の精神

3.11 以降のアート

「水と月の思想」—感性と科学の視点から—
「キャンプ」な身体—いかにしてドラアグクweenが日本で受け入れられるようになったか—
これからの日本人の食について考える—アメリカの食文化との比較から—
サブカルチャーを流行させるのは誰か
ハイデガー『存在と時間』における死の分析
ホラー映画のメディア性
衣服による他者との差別化—記号的消費と「NORMCORE」から—
音楽の価値
現代ファッション批評の可能性と「物語」

感性文化ゼミ（日本の美意識） 陣野英則先生

ピンク映画の制作から辿る日本映画産業の未来—人材育成の仕組みと新たな評価軸の成立を目指して
デザインマンホールに見る日本人の感性
日本人と舞踊—受容と創造—
富を得ることと寄付の関係について—新しい経済と受け入れる文化—
聖地巡礼とツーリズム—商品化される巡礼体験—
Japanese Uniqueness—日本らしさ再考
「自分探し」から見る、日本社会の変遷—寺山修司から園子温—
現代日本人の死生観と倫理観—根底に存在する日本的「情」—
「魔法民話の物語構造」に見る物語のパターン
東京の都市文化圏の拡大・変遷—東京の過去と未来 都市の「アイコン」—
CM内外に見るコミュニケーション
変容する妖怪文化—妖怪と友達になりたがる日本人—

卒業研究

靴のフェティシズムから見る今後の女性靴のあり方
モノとアイデンティティ—ペアリングの機能を通して考える—
在外教育施設の現在と未来—〈自己〉と〈日本へのルーツ〉を位置づけるための日本語教育を目指して—
現代の日本文学と摂食障害—摂食障害と身体イメージについて—
キリスト教における結婚と愛の結びつき
国際社会で生きる—グローバル社会と日本—
サバ州における食生活とグローバル化の影響
現代台湾と歴史記憶

「門外漢」の眼差し—夏目漱石『文展と芸術』について

ファストファッションについて

アメリカにおいてマクドナルドが肥満の原因になることの証明による根源明示

ロシアにおける正教会と国家の在り方—国家と教会の関係をめぐって—

武道とスポーツの間—身体観の差異と近代化政策の影響—

マーケターは、何故“大学生”に目を向けないのか。～人を動かす「WEB to TV」のカタチを模索する～